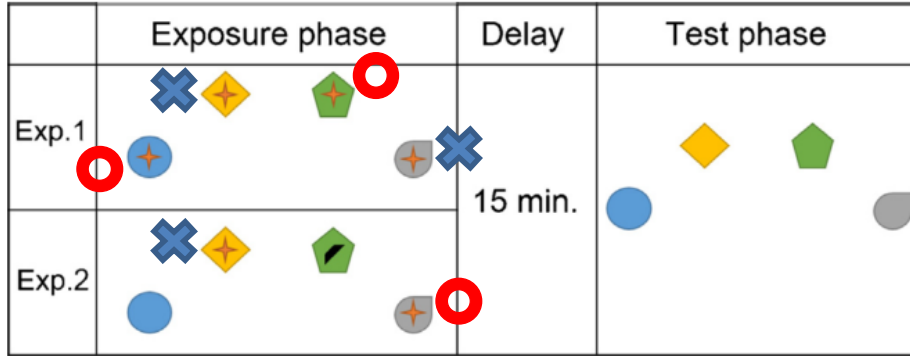


Takagi, S., Tsuzuki, M., Chijiwa, H., Arahori, M., Watanabe, A., Saito, A., & Fujita, K. (2017). Use of incidentally encoded memory from a single experience in cats. *Behavioural Processes*, in press.



Exposure phase: **実験1**—ネコは4つの皿のうち2つから報酬を食べることができたが、残りの2つの皿からは飼い主の妨害により食べることができなかった。**実験2**—報酬の入っている皿のうち1つの皿からは食べることができたが、もう1つの皿からは食べることができなかった。残りの2つの皿はそれぞれ何もはっていない皿、興味のない物体が入っている皿だった。

Test phase: その後、15分の遅延の後、再びで皿のある部屋に戻され、それらを自由に探索することができた。その結果、ネコは**Exposure phase**で**食べられなかった皿を長く探索することがわかった**。

結論: イヌ同様、ネコは偶発的に記録された出来事を後に思い出し利用できることが明らかになった。



Fig. 2. Mean duration of exploration of the "Baited-eaten" and "Baited-uneaten" containers in Experiment 1 (** $p < 0.01$).

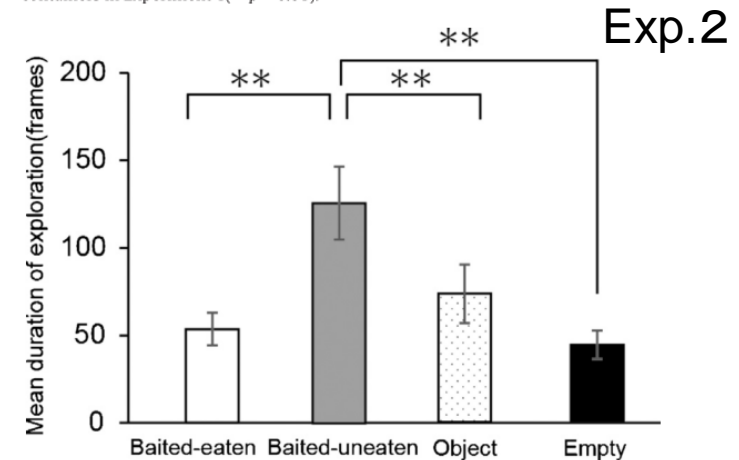


Fig. 3. Mean duration of exploration of the containers in Experiment 2 (** $p < 0.01$).